

だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里

「だいち」広報委員会

〒349-0101

埼玉県蓮田市黒浜1045-1

TEL 048-764-3881

FAX 048-764-7788

H P <http://minuma-hukushi.com/>

だいち

だいち



書：関口 忠司

巻頭コラム

家族会会長挨拶

六月のある日、これから帰省しようとして車に乗り込む時、アジサイが目に残りました。濃いブルーと可憐なお花に目を奪われ、親子でしばらくの間眺めていました。大地では、四季折々様々なお花が目を楽しませてくれます。たくさん植栽もしっかり根付き、十六年という年月の経過を感じます。

今年度、家族会会長という重責を仰せつかりました。微力ですが家族会を盛り上げていきたいと思えます。我が子のため、施設のため、すばらしい職員さんのために頑張ります。我が子には、穏やかで幸せな生活を願っています。

悩んだり立ち止まったりする時は、手を差し伸べて下さいね。

皆さん、一年間よろしくお願
い致します。

鈴木 美知子（家族）

「風・ふう・歩」作品展

今年も第14回大地「風・ふう・歩」作品展が7月6日～7月9日に開催されました。毎年期間中は天気恵まれず、大雨、台風などと戦いながらの開催となりました。しかし今回は台風の予報が出されながらも天気は持ちこたえてくれました。

大地の仲間達が1年間かけて作った、せっけん、書、さりの反物をたくさん展示販売し、また園芸療法の時間に作った園芸製品、ボランティアの方々によって頂いた小物の数々で大地の交流スペースは彩られました。毎回ご好評を頂いている、園芸教室、さをり体験、書の実演販売も盛況となりました。また他施設からのたくさんのお客様の委託製品も大地の作品展を盛り上げてくれました。喫茶の方も例

年通り盛況でたくさんのお客様にご利用いただきました。美味しいケーキとコーヒーを楽しんでいたお客様の中には「これを楽しみにしてきました」という方もいらっしかったです。

作品展の売上が仲間達の夏ボーナスになります。作品展前に仲間達が決めた売り上げの目標に惜しくも届きませんでした。今年も仲間達にボーナスが行き渡ります。毎年ボーナスで何を買うのか仲間達から聞いているのですが、貯める人、欲しい物を買う人、親孝行に使う人さまざまです。そういった目標もあるからこそ日々頑張ることが出来るのでしょうか。

「風・ふう・歩」作品展は仲間が1年間の仕事の成果を施設外の方々に見てもらう大切な機会となっています。今年1年は大地全

体で風邪が流行ってしまった期間がありに仕事が長期間中止になってしまふことができました。その遅れを巻き返すべく仲間達は元気になった後、凄く集中力で仕事に取り組み作品展までに作品や製品を間に合わせる事が出来ました。

作品展を毎年の大きな目標にして仕事に取り組んでいる仲間もたくさんいます。今回仲間達の集中力を見て「目標を持って仕事に取り組むことの大切さ」を改めて確認し、仲間達の強い力を感じました。職員達も負けじと作品展の準備で駆け回り頑張ってきました。その強いちからと思ひもあり今年の作品展も盛況のうちに終えることができました。仲間と職員だけの力ではなく作品展の開催に関わってくださった、家族、ボランティア地域の皆様のお力もあっての作品

展成功でした。本当にありがとうございました。



大地の作品展も第14回目を終えて課題もたくさん見えてきました。よりたくさんのお客様にお越しいただき、そして満足していただけるような作品展を目指して行きます。仲間と職員一緒に協力しながら頑張っていきたいと思いますので、これからもよろしく願います。

きょうされん音楽祭

7月13日(金)にきょうされん埼玉支部主催の「生命輝け、みんな輝けコンサート」N埼玉が開催されました。私は実行委員として昨年の秋頃から企画等に関わらせて頂きました。

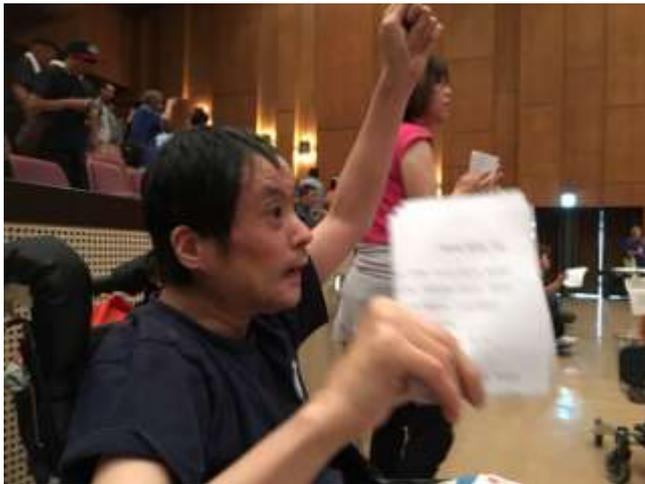
出演者はさくまひできさん、川越クリアーズさん、高井息吹さん、サスケさんの4組でした。それぞれジャンルの異なったアーティストということだったのでどのようなコンサートになるのか、お客さんは楽しんでくれるだろうかと期待半分、不安半分でした。

当日は80名程のお客さんが来場し、大地からも職員、仲間が観に来てくれました。私は実行委員の仕事があり、仲間の様子をみる事が出来なかったのですが、後日、仲間から「楽しかった!」と

いう感想や「〇〇さんがとても楽しかったみたいだよ。」と職員から仲間の様子を伝えられ、嬉しかったです。

アーティストの皆さんも実行委員もそれぞれが楽しむことができ、大成功のコンサートになりました。

安藤 浩子(職員)



感染症基礎研修

6月28日浦和区にある埼玉会館大ホールにて社会福祉協議会が主催する感染症基礎研修を受講しました。当日は千人近くの受講者が参加していました。午前中は「感染症の基礎知識」午後からは「細菌による感染症」「ウイルスによる感染症」と3つのテーマに分け6時間程の講義を行いました。

「感染症基礎知識」では感染症の予備知識と感染予防の知識につ

いて勉強しました。感染症は病原体、感染経路、感受性の3つが揃うことで感染します。施設でも日頃から清潔を保つこと、体調の優れない仲間を居室対応にすることやワクチン接種をすることで体内に免疫を持たせることなどを徹底し感染症を予防することが出来ます。職員一人一人が清潔を保つこ

とを意識し業務に取り組むことが大切だと感じました。

「細菌による感染症」についての講義では細菌予防について、細菌性の食中毒について消毒についてなどを学びました。食事介助等では職員が細菌の媒体にならない為に十分に手洗いを行うこと、タオルは別の対応に使いまわさないことや、排泄介助等の使い捨て手袋を使う際は1ヶア毎に取り換え

ることを学びました。実際に現場が忙しいこともありませんが感染症を拡散させることを考えると、当然タオルや使い捨て手袋を1ヶア毎に取り替えることが大切だということを強く感じました。今回の研修で学んだ事を踏まえ支援に生かしていきたいと感じました。

高篠 圭太(職員)

新任職員研修

6月に新任職員研修に参加しました。今年の4月から大地で働き始めて2か月が経ち、仲間とのかわりで日々起きた出来事を振り返る時間があまり持てなかったで、研修でほかの施設の同期の方とグループワークで意見を交換したり、仲間や先輩職員、家族の方から話を聞いたりしたことで、仲間とのかわりを振り返ることができたと思います。

中でも印象に残った言葉は、「行動面から見てしまうと本質が見えなくなる。」という家族の方からの言葉です。私はこの言葉にハッとしました。仲間の起こしてしまった大変な出来事ばかりに目が向いてしまって、私は「仲間の気持ちや思いを考えることができていたのだろうか?」と、とても

考えさせられました。仲間たちは、

自分の思いをうまく伝えられない方が多いです。仲間の思いを完璧に理解するのは難しいと思います。理解しようとする姿勢を持つことが大切なのではないかと思いました。また、物事を一点に集中して見るのではなく、視点を変えて見つめなおすことの大切さを学びました。

また、同期職員と仕事で感じていることを話し合ったり、雑談したりしました。仕事で自分と同じ思いを持っている同期職員がいると知ることができたり、仕事での悩みを話し合いました。お互いに悩みながらも仕事に向き合っている同期職員の存在は、心強いと思えました。

山木 沙良（職員）

救急救命講座

7月19日に蓮田市消防署の指導で普通救命講座を受けました。

倒れた人を発見してから救急隊に引継ぐまでの救命処置を習いました。救急車を呼ぶ、意識や呼吸の確認、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用など、参加者一人ひとりが人形を使い実際に体験しました。

その中で命を助けるためには居合わせた人が救急隊へ、救急隊が医師へと引継ぎをする、「救命のリレー」が大切だと教えてもらいました。また、「もしもの時、施設なら職員が手分けできるのが強みです。習ったことを忘れないで下さい。」と話がありました。もしもの時に力になれるように今回習ったことを忘れずに心に刻んでいきたいです。

五藤 典子（職員）

避難訓練

7月10日、今年度初めての大地防災訓練を行いました。

通報・初期消火・避難誘導の内容で行い、通報を担当した職員は「実際の火災では焦ってしまい、しっかりと内容を伝えられるか不安がある」と話していました。

「避難誘導時には『大丈夫だよ』と声をかけながら、仲間が不安にならないような配慮をしたい」と反省していた職員もいて、仲間へ寄り添った姿勢を日頃から心掛けている同僚がいて良かったなあと思いました。

職員が不安を感じていては、仲間はずっと不安になります。繰り返し訓練を行い、職員が緊急時の心構えをしておくことが、第一歩だと思えます。

藤村 卓也（職員）

リハビリより

リハビリでは現在、仲間一人ひとりのリハビリプログラムの見直しを行なっています。作業療法士に相談、または助言をもらいながら、プログラムの変更などもしており、現在作成中の段階です。仲間の加齢にともない必要なリハビリも変わっていきます。職員側も仲間の変化に合わせたりハビリをおこない、また身体の変化などもスムーズに対応していけるようリハビリの知識等が増える発信をしていきたいと思っています。

またリハビリが終わった人の写真をホワイトボードに貼り出し、記録用紙に記入しているのですが、二度手間です。効率が悪く、データとしての正確さに不十分な面がありました。現在、ふらっと内のリネン室側の壁のボードでリハビリを

行った人が一目で分かるような工夫を行なっています。正確なデータがとれる事で、仲間の身体の健康の面をサポートしていけたらと思います。

普段の生活の中でのリハビリとして取り入れている生活動作では、仲間一人ひとりが意識して行なえています。タオルを畳んでくれる仲間、電気を消してくれる仲間、薬ボックスを自走で運んで来てくれる仲間。自ら手や足を伸ばす事を意識的に行っている仲間等、人それぞれですが、皆さん生活動作を定着して行えている様子があります。今後も仲間の頑張っている姿をサポートしていきたいです。



高橋 茂奈美（職員）

文化より

6月6～8日に蓮田中学校の職場体験をおこないました。今年は3名の男子学生を受け入れました。明るい大地の会の役員を中心に対応していただきました。1日目は施設案内とリハビリ。2日目は園芸療法と車いす体験。3日目は仕事とリハビリに参加をもらいました。中学生はこれまで障害のある人と関わったことがないとのことでした。受け入れ対応をしてくれた鈴木潤さんから「将来、みなさんが何になるかわからないけど、今日体験したことが（福祉に関して10あるうちの）1になって大人になって2になればいい」と中学生に伝えてくれました。対応してくれた明るい大地の役員の方、お疲れ様でした。

そして、6月16日（土）に川島

町ひばりが丘特別支援学校にて身障協スポーツ交流会が行われました。交流会では埼玉県16施設が集まり、ポッチャ大会をしました。大地からは関谷さんと嶋さんの2名が参加をしました。ポッチャはトーナメント戦で行われました。二人の奮闘により、あれやこれやと勝ち進み、気づけば決勝戦。2-1で優勝を勝ち取りました！優待品は扇風機。D棟パントリーで涼しい風を送ってくれています。7月7日は七夕。大地でも笹の葉を飾りました。みなさん思い思いの願い事を短冊に書き込んでいましたね。七夕当日の天気は晴れではなかったですが彦星様と織姫様は出会えたのでしょうか？みなさんの願い事も叶うといいですね！

小田嶋 里佐（職員）

なかまと

みんなの

輪



近野茂治の
今月のイイネ！



嶋さんと日曜外出で
ドンキホーテに行った
よ！！
新しいズボンが買えて
大満足だよ！



詩のコーナー

ちかちかの
まむかの

いいことかいいいっしどい
いいことかいいいっばいアアア
いいことはアイクさんやってきます
いいことはいつもここにきます
いいことはいつもヒラセムやってきます
いいことかみんなのともあるとうせいでアア
いいことはきっとあります
きっときつ...？しいないだけでアア
きっとアイクさんあります
30.7.25



やりまして みんなまで

2018年7月30日(土)

私のことはAHC (まひ) のときは、たすけてくださ

い。おねがいね。ひだりがまかなう。

あとからだのしほばいをする。

みやよ



まりこの 素敵な日常

ぼんおどりにいって
きました。

おとうさんにおして
もらってさんかしまし
た。

よかったです。

まりこ

おかあさんのおさが
りのずぼんをもらった
よ。

はすのみのさくひ
んてんにいってきた
よ。ブレスレットを
かったよ。

おすすめだよ。

りえより



おすすめ みんなの日常

ボランティア 募集

ウエス・古本・バザー品の

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿100%の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力お願いします。

①ボランティア担当（面来、松崎）

②ウエス、古本担当（野村、北隅）

ありがとう
ございました!



（順不同）

岩上 めぐみ 様
岡田 早苗 様

30年7月度に寄付して下さった方

ありがとうございました

6月の中旬あたりに髪の毛をばっさり切りました。約10年ぶりのショートヘアです。ショートにして良かったことはまず、ドライヤーをかける時間が格段に短くなったことです。そのおかげか電気が少し下がってしまいました！また、この夏は「猛暑」を超えた「酷暑」とのことで連日死ぬほど暑い日が続いています。髪がロングの時よりはくらくら涼しくいられます。（それでも暑いですが…）。髪を結ぶ手間が無いのも楽です。逆に変なことはこまめに美容室に行かないといけないことです。あとバツサリ切ると「何かあったの？」と必ず聞かれます。

最近あったことといえば実家に猫が1匹増えて3匹になったことくらいです。他は特に何もありません！（笑）



今月の担当：安藤浩子（職員）

大地8月の予定

2日~3日	(木)~(金)	夏の体験ボランティア
4日	(土)	白岡まつり
4日~5日	(土)~(日)	全障研全国大会
9日	(木)	夏の打ち上げ
11日~19日	(土)~(日)	夏プロ期間
31日	(金)	かすかな光上映会

課業より

今回の課業からの報告では、「販売担当の仲間の役割」を中心にお知らせします。

お互いの仕事や役割意識しながら、自分の担当分野を頑張っ
て欲しいです。まず、「飲物補充・在庫管理」係は、石田さんと菊地さん。「売り上げ管理・計算」は土屋莉恵さんと栗原さん。「店番依頼」をするのは関口さん。「全体会での販売会議報告」担当は、池田さんと関口さん。「販売準備」は岩崎さん
にお願ひしています。

このあと秋に向けて、色々な販売活動があるので、皆協力し
あいましょう。

9月29日は「大地祭り」、10月には「障害者まつり」や「やさしさいきいきフェスティバル」も待っています。ガツポリ稼げ、冬のボーナス。

高崎 隆夫（職員）



<広報だいち> 広報委員会（職員） 面来・安藤・岡部・小原・高篠
（仲間） 田村・神永・土屋莉恵・関口・近野・戸谷